

## 和田譲治騎手がふるさと納税！

9月4日（金）、本町出身の競馬騎手・和田譲治さんが町長を表敬訪問しました。

和田さんは、実家が牧場を営んでいるため自然に騎手への憧れが沸き、中学卒業後に栃木県の地方競走馬教養センターで2年間馬術や騎乗技術を学び、現在、大井競馬所属の騎手として活躍しています。

今回、休暇を利用した里帰りに伴い、「自分が育ったふるさとへ恩返しをしたい。町のスポーツ振興に役立ててほしい。」と、ふるさと納税を行っていただきました。

「いずれは、中央競馬に出場し、大きなレースで勝ちたい」と目標を話していただきました。

午後からは、場外馬券販売所ニューウェーブ大崎において、サイン会を行いました。会場に訪れた方々から、「いつも応援してます。」「大崎の星だね！」など声を掛けられ、緊張していた和田騎手もふるさとの温かさにホッとしている様子でした。



### ふるさと納税制度とは

ふるさとに対して、貢献又は応援したいという方の想いを実現する観点から、地方自治体に対する寄附金制度の拡充という形で導入されました。

『ふるさと』の定義については自分の出身地に限らず、応援したいと思う自治体でも構いません。全国の都道府県、または市町村から個人の想いにより自由に選択することが出来ます。

## おんがくのつどいを開催！～神村学園高等部吹奏楽部～

9月12日（土）、中央公民館大ホールにおいて、おんがくのつどいが開催されました。今回、出演していただいたのは、「最高の仲間と最高の音楽を！」と心をひとつにして取り組む『神村学園高等部吹奏楽部』の皆さんです。

神村学園は、鹿児島県吹奏楽コンクールでは、11年連続金賞を受賞、7年連続県代表として九州吹奏楽コンクールに出場している名門校です。

演奏は、3部構成で行われ、クラシックや誰もが耳にしたことのある大河ドラマのテーマ曲などバラエティに富んだ曲目を演奏していただきました。

顧問：久木田恵理子さんは、本町が母方のふるさとで、「正月には、毎年足を運びます。」と話され、今回は、住民の方からの熱烈なリクエストがあり、「おおさきはおしゃれなまちさ」と始まる『大崎町に贈る歌』を披露していただきました。

『大崎町に贈る歌』のメインボーカルは、歌いたい！と真っ先に手を上げた生徒に決めたとエピソードも紹介され、生徒たちの心のこもった演奏に会場は、温かい雰囲気になりました。

